

■令和 8 年度 第 1 回 朝倉市地域公共交通活性化協議会 議事録 （要約版）

令和 8 年 6 月 24 日 14 時～16 時

2. 場所

朝倉市役所 3 階大会議室

3. 出席者

委員 17 名（全 20 名中）

※過半数出席により会議成立

事務局、防災交通課ほか

4. 議事

（1）開会

九州北部豪雨（平成 29 年 7 月）の犠牲者に対し黙祷を実施した。

（2）会長挨拶

副市長より、以下の趣旨の挨拶があった。

- 本協議会は地域実情に応じた公共交通確保の重要な場である
- 令和 8 年度は第 2 期地域公共交通計画の初年度である
- 市民ニーズと経済性の両立を図りながら取り組む

（3）委嘱状交付・役員選任

- 新任委員へ委嘱状交付
- 副会長に床嶋委員、監事に友岡委員を選任
→ 異議なしで承認

（4）協議会概要説明

事務局より以下の説明あり

- 協議会は法定協議会（道路運送法等に基づく）
- 主な役割
 - 公共交通の運行内容（ルート・運賃等）の協議
 - 地域公共交通計画の策定・推進
- 現在の交通体系（鉄道・路線バス・コミュニティバス・あいのりタクシー）
- 今後、区域運行（予約型交通）の拡充を検討

5. 報告事項

①令和 7 年度事業報告

事務局より説明

- ・ 協議会 4 回開催
- ・ 地域公共交通計画（第 2 期）策定
- ・ 運賃協議分科会の開催

②コミュニティバス運行実績

- ・ 利用者数：20,311 人（前年比 20.4%増）
- ・ 一部路線（杷木エリア等）で増加
- ・ 長期的には減少傾向

【主な意見】

- ・ 利用者増加と経費増加のバランスに課題がある
- ・ 資料と説明の整合性を改善すべき

③あいのり高木号の車両更新

- ・ 老朽化に伴い車両更新を実施
- ・ 新車両導入済

④甘木市街地循環線の実証運行

- ・ 小型車両導入により効率化
- ・ 商業施設・病院追加により利便性向上
- ・ 利用者は増加傾向

【主な意見】

- ・ データの整理・分析方法の改善が必要

⑤あいのりタクシー（朝倉エリア）

- ・ 令和 8 年 10 月から実証運行予定
- ・ ドアツードア型・予約制
- ・ 運賃：300～400 円想定

【主な意見】

- ・ 利便性向上は評価
- ・ 既存タクシー事業への影響を懸念
- ・ 運賃設定の妥当性について再検討の必要性
- ・ 他自治体との制度差に関する課題

6. 協議事項

①令和 7 年度決算

事務局より説明後、監事から適正との報告

【主な質疑】

- 予算との差額について
 - 車両更新の遅延による補助金減額
- 原案どおり承認（全会一致）

②令和 8 年度予算案

- 歳入歳出：約 536 万円
- #### 【主な質疑】
- 補助金の用途
 - 運行経費に充当
- 原案どおり承認（全会一致）

③地域公共交通計画（国補助申請関係）

- 国補助金申請のための計画承認
- #### 【主な意見】
- 予約対応体制の改善（窓口の一元化等）
 - 近隣自治体との制度調整の必要性
- 原案どおり承認（全会一致）

7. その他

事務局より今後の予定を説明

- 第 2 回：8 月頃
- 第 3 回：12 月～1 月頃

8. 閉会

副会長より閉会の挨拶